

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時：令和5年7月4日（火）13:30～15:10

場 所：松江市立法吉小学校

対 象：松江市立法吉小学校6年生 91名

指導者：埋蔵文化財調査センター 3名

法吉小学校 4名

1. 主 題 「古代人の生活を知ろう」

2. ねらい

○島根県や法吉の歴史を知ることを通して、地域の文化財や歴史への興味・関心を高めるとともに、ふるさとに対する誇りや愛情をもつ。

○土器づくりの体験を通して、古代人の生活や物づくりへの関心を高める。

3. 展 開

時間	主な学習活動	指導者の支援・留意点	分 担
5分	1. 今日の学習の流れを確認する。	・講師の紹介 ・学習の内容やねらいを説明する。	担任
10分	2. 地域の遺跡について学ぶ。	・地域の歴史や遺跡について、プリントや パワーポイントで解説する。 ・身近にある遺跡の画像や出土品等の資 料で、古代の地域の様子を紹介する。	職員
10分	3. 土器について学ぶ。	・土器の特徴や当時の生活の様子につい て説明する。	職員
10分	～休 憩 ・ 準 備～		
45分	4. 土器づくりに挑戦する。 ・各自で土器の形を作り、様々な文 様をつけていく。	・土器の成型方法について説明する。 ・土器の施文方法について説明する。	職員 担任
10分	5. 学習を振り返り、感想を発表する。 ・片付け		担任 職員

4・準備物

学校 プロジェクター、スクリーン、PC、長机、延長コード、ほうき、ぞうきん

児童 筆記用具 体操服、敷物、粘土板、水筒

埋文センター パワーポイント、粘土、施文具、遺物、学習資料プリント
土器見本、アンケート用紙